

葛飾区長

所在地：本店登記地または主たる事業所の所在地**名称：**法人名、個人の場合は屋号（あれば）**代表者：**法人の場合は役職名も記入

※この先の、実績報告書、請求書においても、本欄の内容（所在地、名称）と同様に記入いただきますのでご注意ください。

令和7年7月7日

所在地 葛飾区青戸 7-2-1

名 称 (株)青戸サービス

代表者 代表取締役社長 青戸 太郎

葛飾区人材確保・人材定着支援事業費助成金交付申請兼実績報告書

葛飾区人材確保・人材定着支援事業費助成金について、葛飾区人材確保・人材定着支援事業費助成金交付要綱第13条の規定により下記のとおり申請及び報告いたします。

記

1 助成金交付申請兼実績報告額 金 300,000 円（消費税抜き、千円未満切り捨て）

助成対象となる事業費の金額の1/2を千円未満切り捨てて記入してください。

助成対象となる事業費の金額（領収書の金額以内）を記入してください。

助成対象経費

助成率

助成金交付申請（実績報告）額

600,000 円 × 1 / 2 = 300,000 円

2 助成対象事業の実施期間 令和7年6月20日から 令和7年6月27日まで

3 助成対象事業の内容 ファン付きベスト、大型스토브の購入

購入（納品）～代金支払（領収書日付）の期間を記入してください（いずれも令和7年度内です）。同日で完了した場合は、「〇月〇日」としてもかまいません。

4 添付書類

(1) 葛飾区人材確保・人材定着支援事業計画書（別紙様式1）

(2) 企業概要（別紙様式2）

(3) 就業規則（育児・介護休業法に対応した就業規で労働基準監督署に届出済みのもの。）

(4) 葛飾区SDGs宣言証の写し

(5) 法人の場合：決算を終えた直近期の法人都民税納税証明書（本店が都外でかつ事業所等に課税されてない場合は、本店登記地の法人道府県民税納税証明書）

個人事業主の場合：前年度の特別区民税納税（非課税）証明書（葛飾区外在住の者にあつては、区の特別区民税の事業所課税の納税（非課税）証明書

(6) 助成対象経費に係る領収書の写し（内訳が不記載の場合は見積書又は請求書の写しを合わせて提出すること）

(7) 事業実施後の写真（工事の場合に限る）

内訳は、「事業計画書（別紙様式1）」に記載いただく品名・数量と突合できるものをご用意ください。

(8) 従業員名簿（別紙様式3）

(9) 申請月の前月の賃金台帳の写し

(10) 葛飾区ワーク・ライフ・バランス推進企業の認定通知書（第6条第1項の規定による葛飾区ワーク・ライフ・バランス推進企業の認定を受けた者に限る。）

(11) その他区長が必要と認める書類

5 担当者連絡先

(住所) 〒125-0062 葛飾区青戸 7-2-1

(所属) 総務グループ

(氏名) 立石 陽子

(電話) 03-3838-5556

(E-mail) 051200@city.katsushika.lg.jp

この件に関する問い合わせ担当者を記入してください。「所属」欄は、部署名などあれば記入してください。

事業所等の間取り
と助成対象事業
実施場所の位置

※助成対象事業
をする箇所を
枠囲みすること

※備品・消耗品
購入のみの場合
は記載不要

工事費用を申請しない場合は、この欄は
記載不要です。

助成対象となる消耗品の数量は、本計画書 1 ページ目の「上記実施場所で業務従事している従業員数」（別紙様式 3「従業員名簿」の（e）欄）が上限です。

備品・消耗品の数量及び使用場所 ※工事費・設計費のみの場合は記載不要	No.	品名	数量	使用場所
	例	ファン付き作業服	10 着	工事現場
	1	ファン付きベスト	10 着	作業現場、取引先回り
	2	大型ストーブ	2 台	事業所内事務室
	3			
	4			
	5			
	6			
	7			
	8			
	9			
	10			
	11			
	12			
	13			
	14			
	15			

応接室など、社外の方の対応を主目的とした場所や住居兼用スペースに設置する備品は、助成対象になりません。

企 業 概 要

法人名・屋号	(株) 青戸サービス		
代表者名	代表取締役社長 青戸 太郎		
本店・事業所所在地	〒125-0062 葛飾区青戸 7-2-1 (本店) 葛飾区立石 5-13-1 (葛飾営業所) 埼玉県八潮〇〇〇〇〇〇 (埼玉営業所)		
電話	03-3838-5556 (本店)	F A X	03-3838-5551 (本店)
ホームページアドレス	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇		
資本金 (法人の場合)	1,000 万円	業種	清掃サービス
設立(開業)年月	西暦 1990年 4月	区内営業年数	32年
従業員数	32人 (うち区内事業所等に従事する人数 15人) ※家族従業員および役員を除く		
事業内容			

法人の場合は、役職名と氏名を記入してください。

事業所が複数ある場合は、すべて記入してください。
(その中で、葛飾区内の事業所のみが本助成事業の対象です。)

別紙様式3 従業員名簿 に記載した従業員数を記入してください。

詳細な事業内容を記載してください。

従 業 員 名 簿

事業所名	(株) 青戸サービス
1日当たりの営業時間(A)	10時間
週当たりの営業日数(B)	5日

No.	従業員氏名	採用年月日	(a) 1日当たりの 勤務時間 (時間)	(b) 週当たりの 勤務日数 (日)	(c)=(a)×(b) 週当たりの 勤務時間 (時間)
1	水元 一郎	平成○年○月○日	8	5	40
2	水元 一絵	平成○年○月○日	8	5	40
3	金町 次郎	平成○年○月○日	8	5	40
4	金町 三郎	平成○年○月○日	8	5	40
5	金町 次子	平成○年○月○日	8	5	40
6	新宿 四郎	平成○年○月○日	8	5	40
7	新宿 五郎	平成○年○月○日	8	5	40
8	新宿 三津子	平成○年○月○日	8	5	40
9	新宿 しのぶ	平成○年○月○日	6	5	30
10	柴又 六三郎	平成○年○月○日	6	5	30
11	柴又 むつみ	平成○年○月○日	6	4	24
12	柴又 七恵	平成○年○月○日	6	4	24
13	高砂 七之助	平成○年○月○日	6	4	24
14	高砂 ハ重子	平成○年○月○日	6	4	24
15	高砂 ハ太郎	平成○年○月○日	6	4	24
16					
17					
18					
19					
20					
(d) 合計(時間)					500

事業所等に在籍している従業員について記入してください。

- ・朝出て行って夕方戻るような勤務でも1人換算
- ・曜日ごとに出勤人数が違う場合は、1日平均
- ・パート、アルバイトも含む

自動計算で算出されます。
式を加工しないでください。

※助成対象事業を実施する事業所等で業務従事している従業員について記載してください
 ※20人以上の場合は行を挿入して作成してください
 ※記載した従業員の賃金台帳の写しを提出してください(申請月の前月分)

(e) = (d) ÷ ((A) × (B))	1日当たりの常時従事する人数(人)	10人
-------------------------	-------------------	-----

別紙様式1「葛飾区人材確保・人材定着支援事業計画書」の1日当たりの常時従事する人数 に記載 ←

1日(この場合は10時間)
当たりは10人

在籍しているのは15人